

◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

●第 34 回情報伝送と信号処理ワークショップ

実行委員長 高橋 賢（広島市大）

テーマ：「サイバーとフィジカルの融合で築くふれあいあふれるコミュニケーション」

新型コロナウイルスの蔓延も 3 年目となり、対面に基づくコミュニケーションの機会が少なくなりました。一方、情報通信技術を活用した新しいコミュニケーションとともに、対面でのふれあいの大切さも再認識されるようになりました。

今回で 34 回目となる情報伝送と信号処理ワークショップ（CSWS）は、広島での対面とオンラインのハイブリッド形式にて実施します。

「サイバーとフィジカルの融合で築くふれあいあふれるコミュニケーション」をテーマとして、メタバース、病氣予知、健康増進の第一線で御活躍されている研究者をお招きし、最新技術動向を御紹介頂きます。また、金沢工業大学の横谷哲也先生による国際標準化に関するフェロー講演も予定しております。更に、人のふれあいを実現する ICT 技術のパネル討論も企画しました。併催のコミュニケーションシステム研究会とともに、多数の皆様の御参加をお待ちしております。

期日 10 月 26 日（水）～28 日（金）

会場 広島市大サテライトキャンパス

広島市中区大手町四丁目 1 番 1 号 大手町平和ビル 9 階

オンライン開催併設

講演：テーマ「サイバーとフィジカルの融合で築くふれあいあふれるコミュニケーション」

以下のセッションを計画しています。なお、スケジュールなどは変更になる場合があります。最新情報はワークショップホームページ（<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/csws/>）にて御確認下さい。

26 日（水）

<受付開始 12:50 開演 13:00～16:50>

オープニング（13:00～13:05）高橋 賢（広島市大）

第 1 セッション（13:05～16:00）

13:05～13:55 メタバースが拓く大学の未来（オンライン） 雨宮智浩（東大）

14:00～14:50 ソフトバンクのメタバース取り組み 加藤欽一（ソフトバンク）

15:00～15:50 スマートシティ＝メタバースにおける人工知能の役割（オンライン） 三宅陽一郎（スクウェア・エニックス）

フェロー記念講演

16:00～16:50 産学の経験を基にした研究開発と国際標準化の関係について 横谷哲也（金沢工大）

27 日（木）CS 研究会 第一部（開場 9:00）開演 9:10～12:00

<受付開始 12:50 開演 13:00～17:00>

第 2 セッション（13:00～15:50）

13:00～13:50 IoT で作る医療 AI 藤原幸一（名大）

14:00～14:50 運動関連脳活動の可視化—自立訓練をサポートする AI 技術— 曽根高則義（メディアテクノロジ）

15:00～15:50 研究からのビジネス展開—Body Sharing の場合— 玉城絵美（H2L・琉球大学）

パネル討論

16:00～17:00 人のふれあいを実現する ICT 技術について モデレータ：笹瀬 巖（慶大）

パネリスト：CSWS 実行委員会メンバー数名

28 日（金）CS 研究会 第二部（※）（開場 9:00）開演 9:10～12:00

※ CS 研究会への参加は、別途参加費が必要となります。（年間登録をされた方は不要）

以下の URL より、参加申込をお願い致します。

<https://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=IEICE-CS>

【参加申込】

・本ワークショップへの参加申込はワークショップホームページ（<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/csws/>）にてお願い致します。

・参加申込締切 10 月 14 日（金）

【問合先】

松永統行（NEC） E-mail：matsunaga.m@nec.com

主催 情報伝送と信号処理ワークショップ実行委員会，コミュニケーションシステム研究専門委員会

●第79回機能集積情報システム研究会

委員長 市原英行（広島市大）

副委員長 難波一輝（千葉大）

期日 2022年10月21日（金） 13：30～

会場 富山県立大・射水キャンパス 中央棟 N210 教室／オンライン開催（ハイブリッド型・予定）

※詳細は <https://www.ieice.org/~fiis/cfp.html>

本研究会は、電子情報通信学会・ディペンダブルコンピューティング研究専門委員会の下での第二種研究会として開催します。本研究会は、平成3年に設置された「ウェーハスケール集積システム時限研究専門委員会」以降、複数の時限研究専門委員会の下での研究会を経て現在の研究会に引き継がれました。

近年のLSI製造技術の進歩により、大規模かつ斬新な情報処理機能を、シリコン・ウェーハやVLSI、3D IC（three-dimensional integrated circuit）上に集積・実装する情報システム FIIS（Functional Integrated Information System）の構築技術が注目されています。本研究会では、次に示す FIIS 構築に関する幅広い研究分野を対象としています。

・情報システム設計に関する技術：誤り訂正・回復技術，SoC（System-on-chip）や NoC（Network-on-Chip）などの耐故障・再構成可能システムの構築技術，低消費電力技術，機械学習を用いた情報システム設計法，近似・確率計算を用いたシステム設計法

・LSI 製造に関する技術：LSI 故障・欠陥検出法（テスト手法，テスト容易化設計法），チップの歩留まり解析，歩留まり向上設計法，レイアウト設計・解析手法，故障モデルの解析，信頼度解析，性能評価などの理論的解析手法

本機能集積情報システム（FIIS）研究会は、上述したような技術を、応用分野の枠を超えた高性能・高信頼・低消費電力な機能集積情報システム実現のための強固な枠組みであると捉えています。本研究会では上記内容を中心としていますが、それらにとらわれず、各種応用研究を含めた広い研究分野からの研究発表を歓迎致します。

今回の第79回機能集積情報システム研究会は、富山県立大にて開催致します。皆様奮って御参加下さい。

プログラム

1. QC-MDPC McEliece 暗号に対する復号法の誤り率評価 ○申 永貴・金子晴彦（東工大）

2. FPGA を用いた自己組織化マップアクセラレータの開発とその性能評価

○山際裕介・川原佑宇紀・金澤健治・安永守利（筑波大）

3. 補正機構をもつ近似乗算器の信頼度解析 ○高妻珠希・市原英行・井上智生（広島市大）

4. 3次元メッシュ NoC における故障領域の通過に基づく耐故障ルーティング法

○遠藤翔・黒川陽太・福士 将（山口大）

5. 〔招待講演〕 人間集団で共有される暗黙的集団規範に適応するロボットのデザインとその検証実験の紹介
布施陽太郎（富山県立大）

【申込・問合先】

三浦康之（湘南工科大）

E-mail：miu@info.shonan-it.ac.jp

主催 ディペンダブルコンピューティング研究専門委員会